

議会報告会を開催しました アンケート用紙記入内容

ご意見について

以下は、当日、参加された皆さんにお配りした、アンケートに記載されたご意見・ご質問などです。貴重なご意見、ありがとうございました。いただいたご意見は、今後の議会、議会報告会などに活かしてまいりたいと思います。これからもよろしく願いいたします。

■報告会についてのご意見

- 本日の報告会は、一般市民の方の参加が議会のときより多く、よかったと感じた。
- 市民の質問時間が短い(ない)。もっとお聞きしたいことが質問できなかった。
- 参加者の増加方法(案)として、
 - ① 子ども会(高学年)の代表者として一定の席数を準備する。
 - ② 議会見学賢人会のような名称(臨時的に)にする。
 - ③ 各地区の議員が、自分のファンであろう

方(数名または2・3名の少数人数で可)を、1週間先の報告会の予習させる会をつくり、参加しやすいように考えるのはどうか。

■報告会の進め方についてのご意見

- 報告者とプロジェクター担当者の連携がよくない。事前の打ち合わせはどうなのか。
 - 発表内容は、事前にリハーサルを実施したほうがよい。
 - パワーポイントや配布資料が、発表内容と噛みあっていない。
 - 画面を見ながらの説明でしたが、パワーポイントを使うなら、その画面と同じ資料で願いたい。資料にない画像と分かりにくい説明、聞く身になってほしい。前もって、プレゼンのやり方を考えていただきたい。
 - 説明するページと、説明者の連携がしっかりしているとよい。また、パワーポイントのページ展開で、ドタバタしないように。
 - 説明者の理解不足を感じる。
 - 説明方法に工夫が必要ではないか。
 - 報告会が、市民に理解してもらおうと思っ
- ているように思えない。資料の作り方、発表のやり方、もっと改善すべき。

○① 次第の配布（時間配分及び説明者記載）をしてほしい。

② 視察結果を市政にどのように反映していくべきか、感想を述べられたい。

③ 説明は資料によるのかパワーポイントによるのか、整理されたもので説明を願う。

○決算特別委員会の報告で、「ぴいぷる」の、どの部分に対してのものか、全く分からなかった。

▼ご指摘ありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。

■行政視察のあり方についてのご意見

○問題点を持って、改善する目的で視察に行つてほしい。

○視察の目的（が分からない）。

○高浜市の問題との関連性が理解できなかった。（高浜の状況に問題点があるなら、その問題解決に向けて参考になる自治体に視察に行かなければ無意味ではないか）

○報告では、解決すべき高浜市の状況を数字で明確に示してほしい。

○高浜市の人口、面積等に整合する自治体を見

学し、高浜市に利用できる見学とすべき。大きな藤沢市などの報告が主体ではいけない。

○災害が発生する前に、訓練するにも参加者が少ないでは困る。どうしたら市民に情報を伝えられるかを考えてほしい。

▼議会だより「ぴいぷる」98号に、行政視察に対しての基本的な考えを記載しております。これからも、市政に活かしていけるよう努めてまいります。

■公共施設のあり方についてのご意見

○公共施設あり方検討特別委員会は、もうこれでよいと終わりにするのはもつてのほか。公共施設は常に考え、修理等を考えなくてはならない。

○公共施設のあり方検討特別委員会の廃止は、きちんと総括し、その後に廃止すべき。まだ廃止する段階とは、とても思えない。中央公民館の廃止で、市民の文化活動は大きなダメージ（子どもも含めて）を受けている。市民活動の保証のためにも、安易な施設の解体はすべきではない。

▼議会だより「ぴいぷる」98号に、公共施設

あり方検討特別委員会に対してのお答えを記載しております。参考にいただければと思います。

■議会についてのご意見

○議員は、地域住民の代表です。市民にとって不利益、または嫌なことはしないでいただきたい。一市民になって、今後も考えて活動してほしい。

■議会中継について

○議会中継と、議会中継を録画してホームページに公開するべき。

▼本会議は、ライブ中継、録画中継をホームページ上で公開しております。また、会議録は委員会も含めて、同様にホームページでごらんになることができます。ぜひ、ご利用ください。

ご質問について

■行政視察について

問 藤沢市の「地域共生社会」の実現を目指すとありますが、藤沢市の市役所の中において活動しているのか。個人または団体なのか、どん

な個人や団体が動いていたのでしょうか。高浜市では、このことをどう考えているか聞いていますか。今後、高浜市ではどう対応しますか。申し入れ等をしますか。

▼高浜市でも、地域共生社会の実現に向けて動いております。藤沢市とは、やり方が違うので視察に行きました。高浜市なりのやり方を研究し、提言していきたいと思えます。

■公共施設について

問 公共施設の複合化が行われているが、非常に問題があると市民からさまざまな指摘があるにも関わらず、ここ2年ほど市民への説明がなされていない。なぜ説明がされないのか。

▼倉田議員により、9月定例会の一般質問で取り上げられております。会議録をホームページ上で公開しております。参考にござんいただければと思います。

問 公共施設あり方検討特別委員会が、議員の多数により廃止されたと聞いた。なぜ廃止されたのか。

▼議会だより「びいぷる」98号に、公共施設

あり方検討特別委員会に対してのお答えを記載しております。参考にいただければと思います。

問 公共施設あり方検討特別委員会は、各論から実践の段階に入っていることや、一般質問、常任委員会ですることとで廃止されたと聞いている。

しかし、計画どおりに進んでおらず、実施状況の検証もされていない。公共施設は多くの税金が使われ、多くの市民が使うものである。そして、時代とともに、そのニーズも変わる。今まで、さんざん市民に理解されない建物を建てたり壊したりした行政のやり方に対して、賛成した市議会に多くの市民は失望している。

それなのに、常任委員会では、市側から提案のあった議案しか議論できないと聞いている。一般質問でも、議員全員が真剣に取り組んでいるように思われない。高浜市公共施設マネジメント基本条例第5条に、議員の役割として「議会は公共施設マネジメントに関する調査研究を行い、市民の意見が反映されるよう協議し、検討するものとします。」と書かれているが、議会

として、どのような取り組みをしているのか。具体的に教えてほしい。

問 公共施設あり方検討特別委員会の廃止に賛成した議員は、廃止理由を全員書いて、お返事いただきたい。

▼今までの議会だより「ぴいぷる」の中で、議案等に対する各議員の態度で賛否を明らかにしております。また、公共施設あり方検討特別委員会の会議録をホームページ上で公開しております。参考にござんいただければと思います。

※掲載にあたり、意味を損なわないよう気をつけ、表現に加筆・修正を加えています。ご理解とご了承をお願いします。